

アオノリュウゼツラン

2013年
2月10日

制作・発行：
井の頭自然文化園
公財）東京動物園協会

キジカクシ科



2012年8月16日の開花状況

昨年夏に開花して話題になったアオノリュウゼツランですが現在は着々と？枯れています。

数十年の歳月をかけ開花すると数ヶ月の時間をかけて枯れていき最後は跡形もなくなると言われています。

このアオノリュウゼツランは1962年に熱帯鳥温室が開設した時には、現在のサボテン室に植えられていましたが、1994年にサボテン室の改修工事をした際、室内から現在のユーカリの下に移植されました。

昨年5月中旬に花茎が伸びはじめ日に8cmから10cmのペースで成長し全長790cmで7月28日に開花しました。



開花している頃の株の状態



2013年2月の様子



花 分解した花



実と種子